

「第3回アジア土木技術国際会議」学生エッセイコンテスト 追加応募

2004年8月16日～19日に、韓国ソウルにて、日本・アメリカ・フィリピン・韓国・台湾・ベトナム・オーストラリアの7土木学会共催による「第3回アジア土木技術国際会議」が開催されます。この会議は、第1回のフィリピンでの会議と第2回の東京での会議に続くもので、アジア地域の社会資本整備や土木技術に関わる技術者、研究者が一堂に会するものです。この会議の催しの一つとして、各共催学協会からの学生の代表によるエッセイ発表があります。

つきましては、日本代表の学生として発表いただくためエッセイの公募を9月1日の締切として行いましたが、さらなる学生の方々の関心を促進するために追加の募集を行うこととなりました。何卒、下記の要領により奮ってご応募頂きますようお願い致します。

記

1. テーマ

- ・ 各国における土木技術者の役割
- ・ 高度技術化時代における土木技術の革新
- ・ 持続可能な発展と土木技術の将来像

2. 使用言語・字数

英文 2000 語以内、または日本語 6000 文字以内（1 位に選出されたエッセイは英訳を行ない、本会議では英語による発表となります。）

3. 提出原稿

A4 版用紙に、

- （1）氏名、生年月日、所属、学年、所属先住所、TEL・FAX・E-mail address（日本語と英語併記）
- （2）エッセイのタイトル・本文（英文 2000 語以内、または日本語 6000 文字以内）

を記入の上、オリジナル原稿 1 部とコピー 2 部を提出して下さい。

4. 応募資格

日本在住で、大学または大学院課程に所属する学生（会議発表時点で、土木学会学生会員であることが望まれます。）

5. 提出先と提出期限

提出先：〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 丁目無番地
（社）土木学会国際委員会 行

提出期限：平成 15 年 11 月 4 日（火）必着

6. 選考方法と入賞

土木学会で審査の上、入賞者を選定します。1位入賞者は、第3回アジア土木技術国際会議において、エッセイの発表を行っていただきます。会議出席にかかわる交通費と滞在費は、韓国の会議組織委員会より支給されます。

また、入賞者は、上位10名とし、賞状と記念品を贈ります。選考結果は応募者ご本人へ直接お知らせします。

7. お問い合わせ先

160-0004 東京都新宿区四谷一丁目無番地 （社）土木学会国際室（担当 熊谷）
TEL:03-3355-3452 FAX:03-5379-2769 E-mail: kuma@jsce.or.jp